



月刊

ポケット

あわじ

発行日 2010年2月1日



島の県民交流広場訪問シリーズ第5回

島の多彩なコミュニティから発信

大野地区県民交流広場は、大野小学校から白髭神社間の坂道を少し上がった所にあります。2300世帯が集まる大野地区では、交流広場として認定される前から何度も会合を持ち、昨年11月下旬には総会が開かれ23人の役員が集まりました。そこでは拠点となる大野公民館の喫茶室開設、防音設備、自動ドアの設置などの改修工事についての話し合いや、ワイワイ広場、イベント広場、お楽しみ交流、伝統文化伝承など、地域の親交の場についての話で盛り上がりしました。

12月には菜の花油「大野の香り」を使った料理教室があり、プロの指導のもとみんなで天ぷらを作りました。大野地区では毎年休耕田を利用し、菜の花や向日葵を約10ヘクタールの土地で栽培しています。今年は向日葵油も搾取されるようです。

広場のお披露目式典は公民館の整備が整いしだい行われます。菜の花まつりと同時開催で予定しているので、大勢が参加して盛大になりそうです。



満開の向日葵が今年も私たちを楽しませてくれます。

大野地区県民交流広場推進委員会



天野事務局長 福島さん 山西会長 木村副会長 竹内副会長 山口事務局 藤岡さん

これからの大野地区県民交流広場は、ふれあい喫茶でいつでもみんなが集える場所になり、老若男女が楽しく活動を繰り広げる事ができるでしょう。

立役者の方々の眼差しは温かく、あれこれ働きかけてくれる事を、改めて有難く感じました。
応援隊：川野喜美枝

場 所：洲本市大野1404
大野公民館内
連絡先：0799-24-3602
(公民館＝広場)
代表者：山西 彬博
事務局：天野 裕安

今月の特集 島の県民交流広場訪問シリーズ第5回

わくわく 島の多彩なコミュニティから発信

P.1 <<21年度認定広場>>

・大野地区県民交流広場推進委員会

P.2 鳥飼町おこし協議会

・北阿万地区交流広場推進委員会

P.3 <<20年度認定広場>>

・仁井地域交流広場・安乎県民交流広場推進委員会

もくじ

P.4 ぽけっとクッキング バレンタイン特集

「豆乳生チョコ」「チョコパン」

P.5 この季節のちょっと寄り道「鮎原のしだれ梅」

野菜ソムリエ金山京子さんの「淡路島の旬を食べよう」

P.6 淡路文化会館・淡路生活科学センターからのお知らせ

P.7 淡路の文化活動・イベント情報

P.8

鳥飼町おこし協議会

場 所：洲本市五色町鳥飼中315 鳥飼公民館内
連絡先：0799-34-0923（公民館＝広場）
代表者：平山 雅章

五色浜や鳥飼八幡宮の秋祭りで有名な鳥飼地区。過疎化や高齢化が進む中、自分たちで何か出来ないかと結成したのが、鳥飼町おこし協議会です。

「安心」「安全」「活気あるまちづくり」をテーマに、子どもや若者、働き盛りの世代も含めた地域住民全体が、気軽に集えるコミュニティのためのサービスを提供する拠点としています。そして様々な活動が出来る、魅力ある町づくりを目指しています。

実際の活動はまだこれからですが、パソコン教室や防災・防犯活動、健康講座など、いろんな学習講座や料理教室などを企画しています。その活動内容をたくさんの方々に知ってもらうため情報誌にまとめ、発行する予定です。そして、ふれあい喫茶や地区体育祭、お祭りなどを通して住民の方々の交流がさらに深まる事を楽しみに



小川さん 田村さん 中濱さん
片山さん 小川さん 平山会長 萩原さん

しています。

最近では各地で花づくり、健康運動などの団体が活動の担い手として芽を吹き始めています。「住んでいて良かった。」と思えるような町を住民全員で作り、さらに活気のある町になることを期待しています。

応援隊：稲嶺恵美

北阿万地区交流広場推進委員会

場 所：南あわじ市北阿万筒井1228-7 北阿万公民館内
連絡先：0799-55-0055（公民館＝広場）
代表者：江本 耕一郎 事務局：樫本・山下



「次世代に郷土を愛する心と、交流を通じての人材育成」が北阿万地区交流広場推進委員会の活動・整備の目標です。

活動内容の重点は…

- ①郷土芸能の継承
- ②子どもとのふれあい交流の場づくり
- ③文化芸能祭の開催
- ④郷土史の研究
- ⑤IT講座の開催
- ⑥住民の健康と食の安全
- ⑦防災、防犯講座等、交通安全講習会等の実施
- ⑧納涼祭の実施

特に郷土芸能では、継承者がなく埋もれつつあった「きつね踊り」や「つくえくずし」が北阿万小学校の児童に継承され、運動会や芸能発表会、文化芸能祭で披露されています。子どもとのふれあい交流の場づくりでは、しめ縄作り、昔の遊び、お作法、ふれあいクッキング、折り紙、手芸などを計画し、地域のおじさん、おばさんボランティアの方たちの協力を得て、親子・地域・世代間の交流の場を広げています。また、郷土史の研究では、郷土の偉人、史跡、伝統行事を調査探

求し、後世に伝えていこうと力を注いでいます。他にもパソコン教室や料理教室など数多く計画されています。

取材当日は、子どもとのふれあい交流の日で、地域の方々と子どもたちがお正月用のしめ縄作りに挑戦していました。初めはなかなかうまく縄を結えなかった子どもたちも、おじさん、おばさんたちに手取り足取り教えてもらいながら、しめ縄やリースなどを完成していました。

応援隊：竹谷香代



樫本さん 楠本さん 安田さん 亀井さん
高原さん 江本会長 島田さん 田村さん

仁井地域交流広場

場 所：淡路市仁井58 仁井公民館内
連絡先：0799-82-2854（公民館＝広場）
代表者・事務局：人形寺 祥弘

昨年と同じ時期に「仁井地域交流広場」へ取材に伺いました。小学校の統合を1年後に控え、代表の人形寺祥弘さんが、コミュニティ活動の必要性を語っていらしたのを思い出しました。

あと数ヵ月で小学校が廃校になり、仁井が新しく発足しようとしています。人形寺さんは「交流広場の事業にできるだけ多くの人に参加していただき、参加者一人ひとりに『私が参加しないと前に進まない！』とっていただ

けるよう、手抜きはしたくない。人数は少なくとも中身の濃いものにしたい。そして、似た事業をしているほかの広場とも交流を深めたい。」と熱い想いを語ってくれました。

この1年を振り返ると、仁井を大切に想う気持ちがたくさん詰まった行事を数多く計画、実施してき



子ども達も元気に楽しく交流しました♪

ました。10年ぶりに復活した「ふれあいの会(敬老会)」は、仁井小学校が中心になり、お年寄りと楽しく交流をしました。その他にも、スローライフ・フォーラム淡路分科会の会場として「限界集落ではない、元気集落だ」をテーマに島内外の参加者に元気な仁井を発信。1月に開催された「第23回仁井ふるさと文化祭」では、長沢交流広場の方々にも参加していただきました。イベントの最後の演奏会では、会場全体が一体となって拍手が鳴りやみませんでした。やはり仁井は元気集落でした。

応援隊：廣岡 ひろ子

安乎県民交流広場推進委員会

場 所：洲本市安乎町中田11-2 安乎公民館内
連絡先：0799-28-0007（公民館＝広場）
代表者：高野 茂 事務局：曾根 理昭

安乎県民交流広場推進委員会は、「地域のふれあい、語り合い」をテーマに文化・環境・福祉の3分野を中心として、たくさんのイベントや勉強会などを企画・開催しています。

トライやる・ウィークの中学生と一緒に地域の史跡案内看板の製作。地元の大工さんに指導を仰ぎながら「風づくり教室」の開催。パソコン教室や環境学習会など、その活動範囲の広さに驚きました。地元の人が持っている趣味や特技を、たくさんの活動に活かしながら、負担になる部分は周りでカバーするように工夫をされています。「地域住民の特技をPRする場にもなるし、経費面も抑えられる。そして何よりも楽しい。」と話されていたことが印象的でした。

そして、これらの活動報告は年に3回発行されている広報誌「ふれあ

い便り」にわかりやすくまとめられ、地域内外への活動PRにも活用されています。

取材にお伺いした日は、ちょうど広場主催のクリスマス会が開催されていて、お母さん方が料理教室でお菓子を作ったあと、サンタが登場して子ども達にプレゼントを手渡すという微笑ましい場面にも遭遇しました。

応援隊：栄 宏之



クリスマス会にたくさんの人が参加されました！



ぽけっとクッキング

バレンタイン特集

簡単ヘルシー！！豆乳生チョコ

●材料●

・チョコレート	180g
・豆乳(無調整のもの)	50cc
・ラム酒(お好みで)	少々
・メープルシロップ(水あめ代用可能)	小さじ1杯
・インスタントコーヒー	小さじ1杯
・ココアパウダー(無糖のもの)	大さじ1杯

※大きさはお好みで。お好きな型で抜いてもいいですよ！



●作り方●

- ① チョコレートは包丁で細かく刻み、ボウルに入れて、ゴムべらを使い湯せんで溶かす。
※湯せん:ボウルにお湯を入れ、その上に一回り小さなボウルをのせて温める。
- ② チョコレートが溶けたら、豆乳を3回に分け、混ぜ合わせる。
- ③ インスタントコーヒーとメープルシロップ、ラム酒を入れ、溶かして混ぜ合わせる。
- ④ あらかじめラップを敷いておいた型に流し込む。
- ⑤ 粗熱がとれたら、冷蔵庫で冷やして固める。
- ⑥ ラップごと型からはずして、包丁で2センチ角の大きさに切る。
- ⑦ ココアパウダーをまぶせば完成！！



応援隊:竹代 結

焼き立てを！！チョコパン

甘～いチョコレートの香りで 至福のひとときを！



●材料●

(1.5斤分)

・板チョコ	90g (ブラック 1枚58g)
・強力粉	360g
・バター(有塩)	35g マーガリンでもOK！ (マーガリンの方がよく膨らみます。)
・砂糖	50g
・塩	6g
・ココアパウダー	30g ミルクココア粉末でもOK！ (ココアパウダー10g、ミルクココア20gがGood！)
・牛乳	240cc
・ドライイースト	4.5g

※ホームベーカリーを使って作っています。

●作り方●

- ① 板チョコは粗く刻んでおく
- ② ドライイーストを自動投入器に入れる
- ③ パンケースにドライイースト以外を入れ「ドライイースト」の「食パン」コースでスイッチを入れる
- ④ 焼き上がったら、すぐに取り出して粗熱を取る
- ⑤ 好きな大きさに切り分ければ完成！！



クッキーの型を使って
ハート型に♪

応援隊:岡 まさよ

この季節のちょっと寄り道

鮎原のしだれ梅



洲本市五色町の木下さん宅では、2月末～3月初めに春の訪れを感じる紅白のしだれ梅を楽しむことができます。

35年前に家を新築された時、樹齢20年のしだれ梅を記念樹として植えられました。花が終わると全て自分で剪定、消毒の手入れをして大切に育てています。

10年ほど前に隣に植えられた白いしだれ梅も、仲良く花を咲かせます。今では「しだれ梅の家」と呼ばれ有名になり、写真を撮りに来る人もいます。「皆様にも楽しんで頂けるのが何よりも嬉しいです。」とご夫婦で歓迎してくださいました。

又、木下さん宅ではしだれ梅以外にも、趣味として立派な錦鯉も飼育されて

います。全国大会で優勝した事もあるのだとか。現在は休眠中でしたが、そっと鑑賞させて頂きました。

しだれ梅の咲く頃、洲本方面から都志方面へ向かう途中の鮎原の交差点で見ることができます。信号が赤になると車の中からも楽しむ事ができますよ。

マナーに気をつけて、しだれ梅や錦鯉を楽しませて頂きませんか？

応援隊：辻 恵子・簀 千恵子



野菜ソムリエ 金山京子さんの 「淡路島の旬を食べよう」

今月のお野菜は「白菜」

この季節に欠かせないお野菜といえば白菜です。中国が原産地でキャベツやブロッコリーと同じアブラナ科に属します。

寒い冬が旬で霜に当たると甘みが増すと言われています。露地栽培の野菜は寒さから身を守る為に糖度を増し、凍るのを防ごうとします。だから甘くなるのですね。

食物繊維やミネラルが豊富で汁物、炒め物、お鍋料理、漬物などに大活躍の白菜ですが、どの部分から使用されますか？どの部分からって外側からに決まっているとつぶやいたあなた！実は白菜は内側(中心部)から食べていくほうが残った葉のうまみ成分が増すと確認されています。中心部は成長を続けている部分で一番甘く

て美味しいのです。今日からは内側からくりぬきながら白菜をいただきます。アメリカではサラダに白菜が使われ人気が出てきているそうです。少し温かくなってきたらサラダにもチャレンジしてみてください。

このコーナーを担当させて頂き今月で1年です。来月からも引き続き担当させて頂くことになりました。皆様にも楽しんでもらえるように精進いたします。今年も原稿の締切日に追われる1年を元気に乗り切ろうと思います！

男性にも追われてみたい！(心の叫びでした。)



淡路島語りべ会と巡る

淡路島魅力体験ツアー

第3回「北淡路の歴史・文化・自然探訪」

古代の鉄器製造群落「垣内遺跡」、石屋神社浜芝居、淡路景観園芸学校・あわじ花さじき・淡路島公園などを巡ります。
 と き：平成22年3月14日(日) 9:20~17:00(雨天決行) 受付開始 9:00 集合・解散：淡路ハイウェイオアシス オアシス館入口
 参加費：1500円(大人、小中学生とも)(昼食代等込) 定員：40名(先着順) 締切：3月4日(木)(定員になり次第締切)
 参加条件：小学生以上(小中学生は、保護者の同伴が必要) ※詳しくは淡路文化会館ホームページで(下記はP8の奥付に掲載)
 【問合せ・申込み】〒656-1521 淡路市多賀600 淡路文化会館 淡路島魅力体験ツアー担当 世古
 Tel 0799-85-1391 Fax 0799-85-0400

淡路文化会館 美術展示室・県民ギャラリー

あなたの作品を
展示して
みませんか？



【申込先(問合せ先)】

淡路県民局県民室淡路文化会館 美術展示担当
 〒656-1521 淡路市多賀600
 Tel 0799-85-1391
 Fax 0799-85-0400

展示を希望する団体(個人)の方は、使用申込書を淡路文化会館にご提出(郵送・FAX・持参)下さい。
 ※申し込み用紙は淡路文化会館のホームページでも取り出せます。※3月中旬に申し込み団体または個人あてに展示の可否を通知します。※ただし、5月以降、美術展示室及び県民ギャラリーに空きがあれば展示希望日3ヶ月前から10日前までの間に申し込みができます。

食の安全って何だろう？ 安心な食生活を考えよう！

参加費
無料

★第2部★ 14:30~15:30

◆パネルディスカッション◆

テーマ：「食の安全・安心と私たちの暮らし」

◎コーディネーター◎

消費者問題研究所 代表 垣田 達哉氏

◎パネリスト◎

消費者代表(野菜ソムリエ) 金山 京子氏
 淡路日の出農業協同組合 常務理事 方城 芳昭氏
 兵庫県物価・表示等監視調査員 小田美根子氏
 淡路消費者団体連絡協議会 会長 幡井 政子氏

◎オブザーバー◎

近畿農政局兵庫農政事務所
 兵庫県淡路県民局洲本健康福祉事務所

★問合せ・申込先★

淡路県民局 淡路生活科学センター
 食の安全・安心フォーラム担当
 〒656-1521 淡路市多賀600
 TEL:0799-85-0999 FAX:0799-85-0400

★第1部★ 13:00~14:20

◆講演会◆

テレビでは教えてくれない
「食品表示」のうそ?ホント!

講師:消費者問題研究所 代表 垣田 達哉氏

垣田達哉氏プロフィール

BSEなどの食の安全や食品表示問題の第一人者としてテレビ、新聞、雑誌、講演などで活躍中。
 「ビートたけしのTVタックル」「世界一受けたい授業」などのテレビでもおなじみの食の安全探求者



◆弁護士による消費生活特別巡回相談会◆

★と き★ 平成22年2月17日(水) 13:30~16:30
 ★と ころ★ 南あわじ市三原公民館小会議室(要予約)
 ★予約先★ 0799-43-5023(南あわじ市市民課)

【時】開催日等 【所】場所 【料】料金 【問】問い合わせ先

◆淡路島観光圏フォーラム～観光振興における連携を考える～◆

【時】2月23日(火)13:10～16:30 【所】洲本市民交流センター ビバホール 【料】無料

観光は、今後の淡路島の地域づくりに大変重要な役割を果たす分野です。島内外の観光関係者をお招きして観光振興における連携を考える「基調講演」及び「座談会」を行います。【問】淡路県民局地域企画課 フォーラム担当 TEL 26-2014

◆平成22年度「走る県民教室」第1期分の募集について◆島内の地域団体(参加者20人以上)が、貸切バスを利用して県の施設などを見学する際、バス借上げ費用の一部を補助します。詳しくは下記までお問い合わせください。

【対象期間】4月1日(木)～5月31日(月) 【募集期間】2月22日(月)～3月5日(金)

【問】淡路県民局地域企画課「走る県民教室」担当 TEL 26-2009

■淡路夢舞台温室「奇跡の星の植物館」■ TEL 74-1200 FAX 74-1201 〒656-2306 淡路市夢舞台4

【特別展入館料】(～3/7) 大人1,200円、シルバー(65歳以上)600円、高校生700円、中学生600円、小学生300円

(3/20～) 大人 600円、シルバー(65歳以上)300円、高校生360円、中学生300円、小学生180円

(小中学生はココロネット[®]で無料) ※3/18～19は臨時休館

◎特別展 淡路夢舞台ラン展2010 ランと生きる 【時】1月23日(土)～3月7日(日)

・K.T.S.原種カトレヤ愛好会「原種カトレヤへの熱き想い」(2/13～2/28)

・斉藤正博「華麗で、巨大な蘭コレクション」(1/23～3/7)

・江戸の花文化とラン(1/23～3/7)

・フラワーショー(1/23～3/7)

「蘭花譜の庭」「ランの不思議で華麗な世界」「奇蹟のドラキュラハウス」「アジアのラン」

・E Sホール特別展示「加賀正太郎 蘭と生きるー蘭花譜」

○特別講演【料】無料(入館料別)

・辻勲 原種カトレヤへの熱き想い【時】2月14日(日)13:30～ 【講師】辻 勲 氏

○奇蹟の星の植物館 ランオークション【時】3月7日(土)13:30～

○ラン展ガイドツアー【時】 期間中随時 日本・蘭協会、植物館スタッフによる見どころ案内ツアー

◎淡路花博2010 花みどりフェア 花見の庭ー義経千本桜ー【時】3月20日(土)～4月18日(日)

期間中に楽しめる様々な桜と、歌舞伎の空間づくり「書割手法」を用いて演出された人形浄瑠璃の舞台が登場します。

★しづかホール★ TEL 62-2001 〒656-2132 淡路市志筑新島5-4

○Meet the Music ～音楽との出会い～ クラシックの名曲でヨーロッパ旅行【時】2月21日(日)14:00～

【料】〔前売〕一般1,000円、学生500円〔当日〕一般1,500円、学生500円※3歳未満のお子様の入場はご遠慮願います。

【問】Meet the Music 実行委員会 TEL 090-7757-7579 Fax 0799-24-2725

○映画『ドラえもん のび太の人魚大海戦』上映会【時】3月6日(土)①10:30～②12:40～③14:50～

【料】〔前売〕一般1,300円、小人800円〔当日〕一般1,800円、大・高校生1,500円、小人・シニア1,000円

【問】OSシネマズミント神戸 豊田 TEL 078-265-1523

★サンシャインホール★ TEL 74-0250 〒656-2305 淡路市浦148-1

○平成21年度スプリングコンサート【時】2月28日(日)14:00～17:00 【料】無料

【問】平成21年度スプリングコンサート実行委員長 落合育代 TEL 72-3943、淡路文化会館 担当:増田 TEL 85-1391

★洲本市文化体育館★ TEL 25-3321

○淡路フィルハーモニー管弦楽団 第16回定期演奏会

【時】2月7日(日)14:00～ 【所】文化ホール『しばえもん座』

【料】無料【問】小川 TEL 62-0321

○淡路島ふれあい和太鼓フェスティバル

【時】2月11日(木祝)13:00～ 【所】文化ホール『しばえもん座』

【料】無料【問】洲本市文化体育館

○第一回洲本市民芸能祭

【時】2月14日(日)10:30～ 【所】文化ホール『しばえもん座』

【料】無料【問】洲本市文化協会 野崎 TEL 24-1714

○あわじ島スポーツフェスティバル in すもと ソフトボール

【時】2月20日(土)・21日(日)9:00～

【所】メインアリーナ『しおさい館』・コミュニティアリーナ

【料】観覧無料【問】洲本市教委内 実行委員会 TEL 24-7632

○Mizuho Itakura 20th Anniversary ピアノリサイタル

【時】2月20日(土)14:30～ 【所】文化ホール『しばえもん座』

【料】無料【問】板倉 TEL 23-1574

○創価学会兵庫音楽隊ファミリーコンサート

【時】2月21日(日)14:00～ 【所】文化ホール『しばえもん座』

【料】無料【問】木戸 TEL 28-0260

○洲本保育園生活発表会

【時】2月27日(土)9:40～ 【所】文化ホール『しばえもん座』

【料】無料【問】洲本保育園 TEL 22-0897

○綾戸智恵 ツアー2009-10

【時】2月26日(金)18:30～ 【所】大ホール

【料】S席6,500円 A席5,500円(全席指定)

【問】(有)アクティブ TEL 088-611-3111

○あわじ島スポーツフェスティバル in すもと バドミントン

【時】2月27日(土)・28日(日)9:00～

【所】メインアリーナ『しおさい館』・コミュニティアリーナ

【料】観覧無料【問】洲本市教委内 実行委員会 TEL 24-7632

○AWAJI和んだふる縁奏会 和太鼓美鼓音Part2 十周年記念公演

【時】2月28日(日)17:30～ 【所】文化ホール『しばえもん座』

【料】無料【問】和太鼓 美鼓音 TEL 52-0721

○わくわくフリーマーケット in 洲本市文化体育館

【時】3月21日(日)10:00～16:00 【所】メインアリーナ『しおさい館』

【料】入場無料 ※出店料1ブース1000円

【出店問・申込】わくわくマーケット協会 土生 TEL 090-5979-5675

(受付時間18:00～21:00)

◆**財淡路島くにうみ協会 平成22年度地域活性化助成金交付事業について**◆

【助成対象事業】淡路島内において、広域的な事業活動を推進する団体が、地域の活性化や地域開発の促進を目的に、平成22年4月1日から平成23年3月31日の間に実施する文化・スポーツ等のイベント事業。

【募集期間】2月1日(月)～2月26日(金)※事前に連絡の上平日9:00～17:00の間に申請書を淡路島くにうみ協会までご持参ください。

【申請書について】(財)淡路島くにうみ協会ホームページ(<http://www.kuniumi.or.jp/>)からダウンロードしてください。

【助成金額】1事業あたり10万円以内 【選定】募集終了後、1ヵ月以内に選定し、結果をお知らせします。

【問】(財)淡路島くにうみ協会企画課 〒656-0022 洲本市海岸通1-11-1 洲本ポータルビル3F

TEL 24-2001 Fax 25-2521 e-mail awajishima(a)kuniumi.or.jp※(a)→@に変えてください。

■**講座情報**■

洲本市民工房【問・申込】洲本市民工房 TEL 22-3322

○わたし流コサージュ作り【時】○2月28日(日)9:30～(約2時間)○3月2日(火)13:00～(約2時間)※各1回完結

【料】1,000円(材料費別)【定員】15名(※先着順 定員になり次第締切)【講師】日影千春

○絵画鑑賞講座【時】3月14日(日)午前(時間未定)【料】無料【定員】なし【講師】新家保夫

ギャラリーインフォメーション

淡路文化会館 TEL 85-1391【料】無料

(展)…展示室 (ギ)…県民ギャラリー

淡路洋画セミナー受講生作品展(展・ギ) (2/14～ 2/28)

中井昇作品展(展) (3/ 2～ 3/ 8)

井宮安代作品展(ギ) (3/ 2～ 3/ 8)

淡路日本画セミナー「修了作品展」(展・ギ) (3/10～ 3/24)

サンシャインホール2階ギャラリー TEL 74-0250【料】無料

淡路土音 (2/26～ 2/28)

・出展者の茶碗による抹茶サービス 2/26 11:00～

・佐藤忠昭さんおけ演奏 2/27 13:30～(約20分)

洲本市民交流センターアールギャラリー TEL 24-4450【料】無料

洲本市公立保育所(園)幼児画展 (2/ 2～ 2/25)

植田健児・弘子 日本の風景写真展 (3/ 2～ 3/31)

洲本文化体育館会議室1A-3 TEL 25-3321【料】無料

楽しい!キッズ生け花・折り紙教室 いけばな展 (2/21)

洲本市民工房 TEL 22-3322【料】無料

傑作! できばえおみごと展 (3/ 5～ 3/14)

第26回種山書院「学生書道展」 (3/21～ 3/22)

玉青館 TEL 36-2314 休館日:毎週月曜(月曜が祝日の場合はその翌日)

【料】大人300円、高・大 200円、小・中 100円

※小中生は「エポカード」「のびのびポイント」利用可

平成21年度館蔵品展Ⅲ (～ 3/31)

淡路人形浄瑠璃資料館 TEL 43-5037【料】無料

淡路人形名場面「絵本太功記」(8月下旬まで)

資料館寄贈寄託展 (～ 2/14)

淡路人形子ども版画展 (～ 2/14)

パペットフェスタ in 淡路島写真展 (～ 2/28)

南あわじ市埋蔵文化財調査事務所

発掘調査速報展—平成20年度—

・淡路人形浄瑠璃資料館 (2/19～ 3/ 7)

・緑公民館 (3/13～ 3/28)

編集だより

私事ですが、関空から1時間40分で行ける近くの外国、韓国に行ってきました。-13℃という痛い寒さを体験してきました。

ポケットあわじでも取材という初体験。淡路島の知らない事、知らなかった所、新鮮な体験、発見の連続でした。編集会議での「へえ～へえ～」という、楽しく驚きの話。多くの事を学べた場でした。

これからも新たな発見を楽しみにしています。

応援隊:西山 満利子



キャラクターの
ポケたんだよ!

「ポケットあわじ」は、毎月3,000部発行し、応援隊の手により、島内の約240カ所に配布しています。

ウェブでご覧になるとカラー版でお楽しみいただけます。読者の皆さまからのお便り、まちの情報をお待ちしています。下記までお気軽にどうぞ!

(発行) 淡路生活創造応援隊
淡路県民局 淡路文化会館・淡路生活科学センター
〒656-1521 淡路市多賀600
TEL 0799-85-1391
FAX 0799-85-0400

E-mail: bunka-85awaji(a)maia.eonet.ne.jp

※(a)→@に変えてください

「ポケットあわじは」どこで手に入るの?・・・淡路島内各市の庁舎・公民館、ホール、商業施設などで無料配布しております。また、淡路文化会館のホームページ・下記URLでもご覧になれます。

<http://www.eonet.ne.jp/~awaji-cc/>